

平成 30 年 7 月 11 日
鹿児島地方気象台

梅雨明けに関するお知らせ

九州南部は、梅雨明けしたと見られます。

九州南部では、湿った空気の影響で雲の広がっている所もありますが、晴れている所が多くなっています。今後一週間も、太平洋高気圧に覆われて晴れの日が続く見込みです。

このため、九州南部は、7月11日ごろに梅雨明けしたと見られます。

これは、平年より3日早く、昨年より2日早くなります。

参考事項

九州南部の梅雨入り、梅雨明けの時期

	梅雨入り	梅雨明け
平年	5月31日ごろ	7月14日ごろ
昨年	6月6日ごろ	7月13日ごろ
今年(速報値)	5月26日ごろ	7月11日ごろ

(平年の梅雨入り、梅雨明けは、1981～2010年の平均です)

梅雨入りを発表した5月26日から7月10日までの降水量の合計(速報値)

気象官署等	降水量の合計(ミリ)	平年値(ミリ)
延岡	927.0	504.3
阿久根	856.5)	544.9
鹿児島	750.5	624.5
都城	943.0	625.2
宮崎	816.5	587.7
枕崎	637.5	553.0
油津	858.0	611.9
屋久島	1542.0	968.2
種子島	791.5	592.6

(各地点の平年値は、1981～2010年の観測値に基づくものです)

) : 欠測を含みます。

注意事項

- 梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- 梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日が変更となる場合があります。

問合せ先：鹿児島地方気象台 週間予報担当

電話 099-250-9912 (内線 241・242) FAX 099-255-4234